

優しさ 思いやり そして自立へ

持家一戸建

高齢者・身障者

リフォームの動機/設計・施工にあたって工夫したこと

足腰の悪い祖父の自立支援の為にリフォームしました。段差を解消し、手摺もあらゆる所に設け、浴室と洗面所の両方に暖房換気扇を取り付けたことにより温度のバリアフリーも実現しております。

オーダー家具ならではの洗面台兼ベンチを設け脱着衣の際も祖父の手助けをします。

窓には目隠しルーバーを付けましたが、採光確保の為、外壁面上部にガラスブロックを組み込み部屋の奥までやわらかい光が差し込みます。

極めつけは、バリアフリー工事後のこの家にて祖父がデイスサービスにより介護してもらいながらおフロに入れる事です。介護士の方も「この洗面、おフロなら楽に介護できる」とお墨付をいただきました。TOTOの小冊子にも取り上げられ、全国に対しバリアフリーのお手本となる作品です。



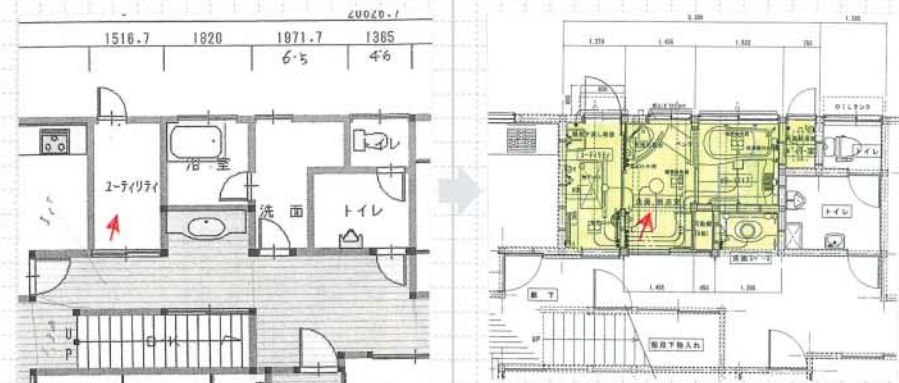
リフォーム前

リフォーム後



リフォーム前

リフォーム後



扉付の階はこの視で折ってください

データ

所在地	石川県小松市						
構造・築年数	在来木造	築後年数	25年				
工事面積	該当面積	4.96 m ²	総工事床面積	13.2 m ²			
居住者構成	6人(大人6人)	うち高齢者	2人	子供	人	ベット	
竣工時期	平成	14年	10月				
設計・工事期間	実設計期間	45日間	施工期間	62日間			
工事費	該当部分	200万円	総工事費	700万円			
設計者	喜多ハウジング(株)		担当者名	寺瀬 政明、小橋 健一			
施工者	喜多ハウジング(株)		担当者名				